【大学間協定留学】留学報 告書				
記入日	2025 年 7 月 12 日			
明治大学の所属学部·研究科 ※学部·学科·研究科·専攻等	政治経済学部経済学科			
留学(渡航)した時の学年	3 年生			
帰国年月日	2025年6月13日			
明治大学卒業予定年月	2026 年 3 月			
	留学先大学について			
留学先国	アメリカ			
	カリフォルニア州立大学チャンネルアイランズ校(日本語名)			
留学先大学	California State University Channel Islands(現地言語名)			
現地使用言語/ 授業使用言語	English/English			
留学期間	2024年8月~2025年5月			
留学先大学で在籍した学年	3 年生			
留学先の所属学部等	□特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)※学部等名日本語名:現地言語での名称:□特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している□その他:			
形態	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
学年曆 ※記入例: 1 学期: 4 月上旬~7 月下旬 2 学期: 9 月中旬~2 月上旬	1 学期: 8 月下旬~12 月上旬 2 学期: 1 月下旬~5 月中旬 3 学期: ~ 4 学期: ~			
学生数	約 5000 人			
創立年	2002 年			

留学費用				
留学費用項目	A 現地通貨 () (1 現地通貨= 円)	B 日本円	備考	
授業料	0	円		
宿舎費	\$15,492	円		
食費	\$1,700	円		
図書費	0	円		
学用品費	\$100	円		
携帯・インターネット費	\$55	円		
現地交通費	0	0円	(⊠大学まで徒歩・自転車)	
教養娯楽費	0	円		
旅費(留学中)	\$5000	円		
被服費	\$1000	円		
医療費	\$0	円		
保険費		円	形態:	
渡航旅費		円		
ピサ゚申請費		円		
雑費	\$1000	円		
その他		円		
その他		円		
合計 ※現地通貨 および 円	24347 (=3,588,310 円)	円		
総計(A+B) <mark>※円</mark>	3,588,310 円			

[※]現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入しください。

[※]現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。

渡航関連
渡航経路
往路 出発地: NAR 目的地: LAX 経由地:
復路 出発地: LAX 目的地: NAR 経由地:
渡航費用
① 往復チケットを購入した場合 航空会社: 料金:
② 片道ずつチケットを購入した場合往路 航空会社: Zipair 料金: 約 15 万復路 航空会社: United airline 料金: 約\$1000 ∴合計: 約30万えん
航空券購入方法
□旅行代理店(店名:)
☑インターネット(サイト名:各公式サイト)
□その他()
滞在形態関連
1) 種類(留学中の滞在先) (例:アパート、大学の宿舎等)
☑学生寮(寮の名前: Anacapa Village)
2) 部屋の形態
図個室 □相部屋(同居人数)
3) 共有部分
図パス 図Hレ 図キッチン(図自炊可 □自炊不可)
4) 住居を探した方法:
myci
5) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)
この寮は、個人部屋が4つああり、各2人で1つのバスルームをシェアする。キッチンは4人みんなで共用。

現地情報
1) 留学期間中、病気やケがをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。
(例:現地の病院、学内の診療所)
□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
□ あり(治療を受けた場所:)
2) 留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。
(例:留学先大学の相談窓口、現地の友人等)
<u></u> あり(問題の内容や相談した人等:)
3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻
き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?
特にありません。
4) 携帯電話や、インタ-ネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。
(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続
が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)
たまにインターネット接続が不安定になることがある。
5) 現地での資金調達はどのように行いましたか?
(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設でき
ない。また、クレジットカート、も併用していた。)
日本の銀行から、引き落としていた。入国後、おそらく SSN を作ることができるので、それをつくって、現地の銀行口座
を作ったほうが、手数料など引かれず節約できると感じた。
6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えて下さい。
特になし。
7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。
(例:渡航前に自分で指定したクレジットカート、で支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)		
1)留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
24 単位		□ 単位 □単位認定の申請はしません(理由:)
2)履修登録の時期・方法及び	履修制限	
○出発前□出発後□派遣先大学の事務室□履修の制限があった:	☑オンライン □メール □・	その他()
3)以下は留学先で履修した科 記入スペースが足りない場合は、	• • • • • • • • • • • • • • • • • • • •	今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。 けしてください。
履修した授業科目名(留学先	大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
科目設置学部·研究科		
履修期間		
単位数		
本学での単位認定状況	単位認定(本	学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	(チュートリアル、言	講義形式等)
授業時間数	1週間に 分か	
担当教授		
授業内容		
試験·課題等		
感想を自由記入		

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Strategies of Successful Coll	ege Writers	—————————————————————————————————————
科目設置学部·研究科	English	
履修期間	fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Emily Spitler-Lawson	
授業内容	In this class, you will experience the writing process and engage with your professor and your classmates as you brainstorm, draft, and revise your written work. Together, we will explore the opportunities and demands of university level writing as we practice the skills needed to be a successful college writer	
試験·課題等	毎週 900 字程度のエッセイ、annotation などの課題が出る。試験はない。	
感想を自由記入	この授業で、英語でのレポートの書き方を学べたと思う。 毎週のエッセイが少し大変だった。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Psychology		心理学入門
科目設置学部·研究科	Psychology	
履修期間	fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	Dr. Wendy Walsh	
授業内容	During this semester we will look at many aspects of psychology, from our brains, bodies and behavior to our ability to sense, perceive, learn, remember and even the many ways that our brains trick us! This class is a wonderful way to help you understand yourself and others.	
試験·課題等	毎週、教科書を読んでコメントを書く。テストは全部で3回あった。	
感想を自由記入	教授の抗議はとても興味深い話が多く、楽しみながら授業に参加できた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction to Native American and Indigenous Studies		ネイティブアメリカンスタディーズ
科目設置学部·研究科	Native American Indigen	ous Studies
履修期間	fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Dr. Bridget Groat	
授業内容	This course is an introduction to the histories, philosophies, ways of knowing and knowledge/wisdom production in the field of Native American and Indigenous Studies.	
試験·課題等	毎週の授業の感想を提出、ポスター作り、ファイナルのテストは論述。	
感想を自由記入	教授がネイティブアメリカンで、直接その文化などを学ぶことができる	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Introduction To Steel Drumming		
科目設置学部·研究科	black studies	
履修期間	fall	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	実技(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回	
担当教授	Ray McNamara	
授業内容	This is an introductory course that uses an applied, hands-on approach to learning Steel drumming techniques relevant in traditional and contemporary styles in the West Indies. We will explore many forms of music including: Soca, Calypso, Reggae, Cha Cha, Bossa Nova and Samba. We will study various components of the music including: rhythm, melody, form, and structure.	
試験·課題等	なし。実技の授業。	
感想を自由記入	毎週みんなで集まってド	ラムを演奏する。

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Comparative Government		比較政治
科目設置学部·研究科	Political Science	
履修期間	spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Dr. Sheen Rajmaira	
授業内容	This course is an introduction to the comparative study of political systems. As we study various countries across the globe, we will examine concepts such as political culture, election processes and participation, public policy, and the function of the state.	
試験·課題等	全部で5つのエッセイ、13のクイズがある。Mld termと final のテストもある。	
感想を自由記入	様々な国の政治の方法などを学ぶ。日本の回もあり、日本が実際にどんな感じで政治が行われているかなども聞かれた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
American Political Institution		
科目設置学部·研究科	Political Science	
履修期間	spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Dr. Sheen Rajmaira	
授業内容	This course is an introduction to the study and understanding of American politics, democracy, and institutions. We pursue a systematic study of these three things by focusing on how political scientists formulate and address questions of political and intellectual interest and how these are relevant to our democratic society.	
試験·課題等	全部で 7 つのエッセイ と 7 つのクイズ、midterm と final もある。	
感想を自由記入	アメリカの政治や民主主義のやり方などを学ぶ上で役立った。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Intro to Asian American Studies		アジアンアメリカンスタディーズ
科目設置学部·研究科	Asian American Studies	
履修期間	Spring	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 75 分が 2 回	
担当教授	Dr. Lily Anne Yumi Tamai	
授業内容	Develop a core competency in the Asian American Pacific Islanders (AAPI) experience by reviewing AAPI history and culture, including the intersection of race and ethnicity with other forms of difference affected by hierarchy and oppression, such as class, gender, sexuality, immigration status, sovereignty, and language in the U.S.	
試験·課題等	ペーパーと、midterm final	
感想を自由記入	アジアンアメリカンの歴史を学んだ。日本ではにつからないような授業なのでとても楽し く学ぶことができた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)	
Life in the Universe			
科目設置学部·研究科	Biology		
履修期間	spring		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)		
授業時間数	1 週間に 180 分が 1 回		
担当教授	Dr. William Barber		
授業内容	This course will introduce the emerging field of Astrobiology which includes the efforts from many disciplines involved with understanding of life in the universe, including the search for life in the universe.		
試験·課題等	毎週教科書の問題を解くホームワークと project lab、midterm final		
感想を自由記入	地球外生命体の有無などの話をしていた。		

卒業後の進路について			
1) 進路 ※3 年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記 2 以降は記入不要)			
図就職 □進学 □未定 □その他:			
1) 進路決定の際に活用したウェブサイ、書籍、機関等			
3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えて下さい。また、その企業を選んだ理由も教えて下さい。 内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。 就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えて下さい。			
IT			
4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・ア・・バイスをお願いします。 (例:留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。) 就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。 ご自身の経験を踏まえてア・バイスをお願いします。 就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の 変化等を教えてください。			
留学中でもオンラインで選考を進めることができます。企業によっては最終面接もオンラインなので、内々定も取ることができます。			
5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えて下さい。			
6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。			
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。			

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。 (例:語学試験の勉強、選考、出願、ピサ゚申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イペント等)

留学開始年の 前年	1月~3月		
	4月~7月		
	8月~9月	TOEFLテスト受験	
	10月~12月	申し込み	
留学開始年 -	1月~3月	英語の勉強	
	4月~7月	寮の支払い、講義の登録、航空券の購入	
	8月~9月	留学開始	
	10月~12月	秋学期、試験	
留学/帰国年	1月~3月	春学期	
	4月~7月	期末試験、6月帰国	
	8月~9月		
	10月~12月		

留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アババイスを記入 してください。

カリフォルニアは以前旅行したことがあり、気候や周りの自然が気に入り、カリフォルニアに留学することを決めました。 また、この大学はビーチに近く、周りも自然に囲まれていてリラックスできる環境だと思い、選びました。 チャンネルアイラン私は、以前旅行した際にカリフォルニアの気候や自然がとても心地よく、それがきっかけでこの地で の留学を決めました。この大学はビーチにも近く、周囲は自然に囲まれており、心を落ち着けて学びたい方にはぴった りの環境です。ただし、実際に来てみると想像以上に都会から離れていて、時がゆっくり流れるような、静かな場所に あると感じました。生活面では、ルームメイトとの時間が多く、クラブ活動に参加することで現地の学生とも交流できまし た。学生も落ち着いた雰囲気の人が多く、派手さよりも日々の丁寧な生活を楽しみたい人におすすめです。留学という 経験は、私にとって非常に大きな財産になりました。異文化に触れ、自分を見つめ直す時間にもなり、視野が大きく広 がったと感じています。もし少しでも興味があるのなら、ぜひ挑戦してみてください。